

令和3年度11月補正予算（追加1）の概要

補正予算の規模

令和3年12月21日
財政課

一般会計補正予算 32億 27百万円

歳入
予算

・国庫支出金 32億 27百万円

[単位:百万円、%]

年度	令和2年度	令和3年度						増減額	伸率
	11月現計	現計	11月補正 (先議)	11月補正 (通常)	11月補正 (追加1)	11月補正 計 ~	計 +		
会計									
一般会計	862,319	811,894	35	5,350	3,227	8,611	820,505	41,814	4.8

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、集計が一致しない箇所がある。

補正予算の内容

新型コロナウイルス感染症対策に要する経費

[1] (新)ワクチン・検査パッケージ制度関連経費 17億 1,410万 5千円

感染対策と日常生活の両立を図るため、ワクチン・検査パッケージ制度等の利用を促進

1 PCR等検査の無料化

17億 1,410万 5千円

医療政策課

(1) 検査体制整備支援 3億 542万 1千円

PCR等検査を行う検査事業者の体制整備を支援するとともに県独自の検査専用ブースを設置

[検査箇所] 薬局50箇所程度、民間検査機関4機関、検査専用ブース(県内8箇所程度)等

[補助対象] 薬局、民間検査機関等 [対象経費] パネルなど備品購入費等

[補助率] 10/10 [負担割合] 国10/10

(2) 検査費用支援 14億 711万円

ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

健康上の理由等でワクチンを接種できない者が、「ワクチン・検査パッケージ制度」及び民間において自主的に行うワクチン・検査のために必要となるPCR等検査を無料化

[対象者] 健康上の理由によりワクチンを接種できない者及び6歳以上12歳未満の子供

[検査箇所] 薬局、民間検査機関、検査専用ブース等

[補助率] 10/10 [負担割合] 国10/10

感染拡大傾向時の一般検査事業

感染拡大の傾向が見られる場合に、県の判断により感染の不安がある無症状者等を対象としたPCR等検査を無料化

[対象者] レベル2以上の感染状況において、感染不安を感じる無症状者等

[検査箇所] 薬局、民間検査機関、検査専用ブース等

[補助率] 10/10 [負担割合] 国8/10、県2/10



新型コロナウイルス感染症対策に要する経費

[参考] ワクチン・検査パッケージ等による行動制限の緩和

<p>飲食店 第三者認証店は営業時間や酒類提供の有無について制限緩和</p>	<p>イベント 感染防止安全計画の策定により人数上限等を緩和</p>	<p>人の移動 混雑した場所や感染リスクの高い場所を除き、自粛要請なし</p>
---	---	--

「ワクチン・検査パッケージ」の活用により更に制限緩和

- 利用客等のワクチン接種歴または検査結果の陰性のいずれかを確認
- 適用を希望する事業者は県への登録申請が必要
- 飲食店は第三者認証の取得が前提
- 緊急事態措置区域、まん延防止等重点措置地域、その他区域（感染拡大の傾向が見られる場合）に適用



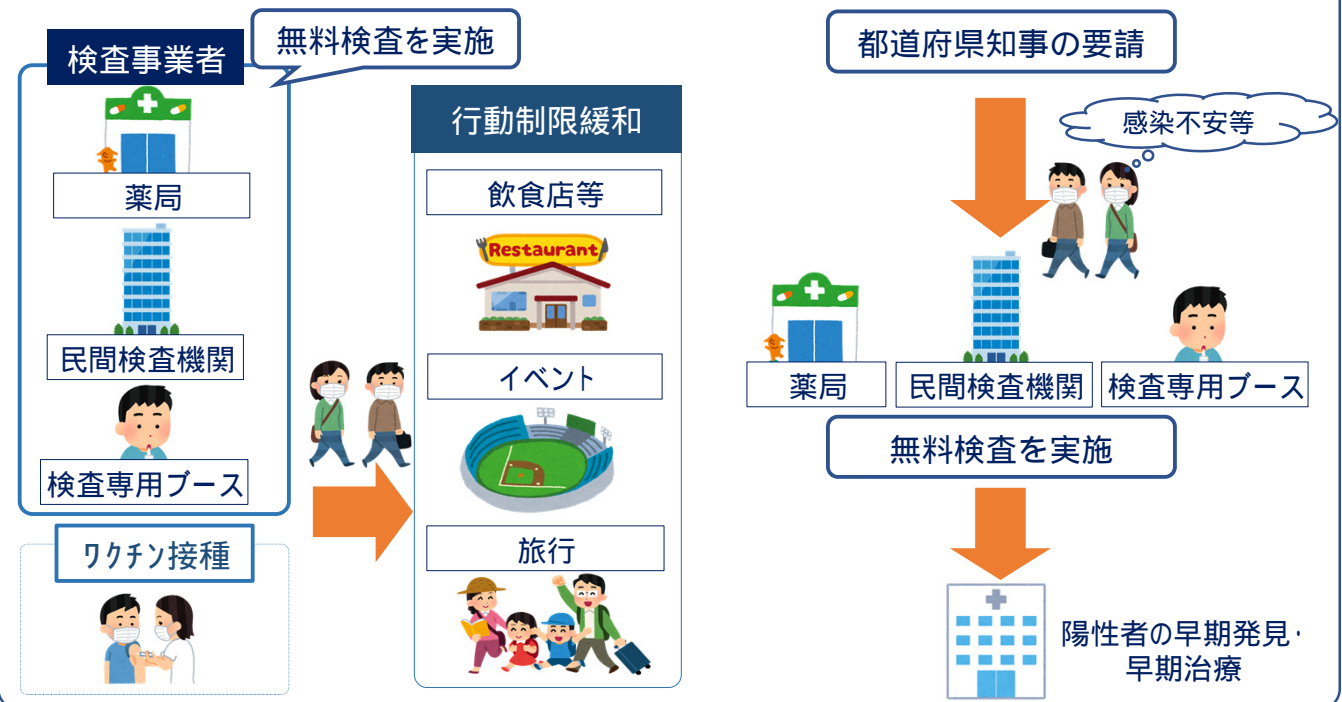
PCR等検査無料化

感染対策と日常生活の両立を図る手段として、「ワクチン・検査パッケージ」等の利用を促し、検査の受検を浸透させるため、健康上の理由等によりワクチン接種ができない者の検査等を無料化

感染拡大の傾向が見られる場合には、都道府県知事の判断により、ワクチン接種者を含め、幅広く感染不安などの理由による検査を無料化

ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

感染拡大傾向時の一般検査事業



[2] 生活福祉資金貸付原資の補助 15億 1,258万 5千円

福祉保健課

新型コロナウイルス感染症の影響による休業等で収入減となっている世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金の貸付を行う県社会福祉協議会への貸付原資等の追加補助を実施
〔貸付原資等〕約112億円 約127億円 申請期間延長（11月末 3月末）に伴うもの